



1977年生まれ
香蘭女学校・早稲田大学
政治経済学部卒業
1男2女(21.20.17歳)の母
防災士
民主改革さいたま市議団
元政務調査員
2023年4月さいたま市
浦和区より県議会議員
トップ当選

埼玉県議会 2月定例会 TOPIC

2月19日から始まった2月定例会が3月27日閉会しました。

今議会は、まず急務議案として昨年末の国の「強い経済」を実現する総合経済対策」の第2弾として、**県内中小企業の生産性向上や賃上げ環境整備への支援、各業界において物価高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を促す**ことを目的とし、補正予算が編成されました。(詳しくは2面)

また、**令和8年度予算**は一般会計で過去最大規模の2兆4,349億円(前年度比9.1%増)となり、企業会計や特別会計を入れると3兆9,269億円(前年度比6.1%増)となりました。(詳しくは3面)

一方、2月28日にアメリカによるイランへの軍事作戦が始まり、会派として埼玉県経済に与える影響を懸念し、3月17日に知事へ「**石油価格高騰に伴う県内経済・県民生活への影響緩和対策に関する緊急要望書**」を提出しました。

そして、県の小児医療の要である埼玉県立小児医療センターにおける髄腔内注射治療後、神経症状を発症し、髄液からは本来検出されるべきではないピンクリスチンが検出された件で、3月25日に緊急で福祉保健委員会が開かれました。

私も**県立病院設置者としての県の対応**や、病院として**医療安全はどこまで担保されていたのか**などを念頭に何点か質疑し、議会としても、**原因究明と再発防止の徹底**を求める決議を可決しました。

また、**県庁舎再整備の位置**については、知事からの結論が先延ばしにされています。現在のところ令和8年度中の基本計画策定に向けたスケジュールは変わっていないとされていますが、再整備懇話会での議論の行方を見守りたいと思います。



議会も一丸となって「プレミアムいちご県埼玉」のアピールを

① 子ども子育て支援金スタート

保険料は、加入する医療保険(国民健康保険・被用者保険・後期高齢者医療制度)、世帯、所得の状況により異なりますが、居住地による差はほぼありません。例えば、**令和8年度の埼玉県の国民健康保険被保険者一人あたりの平均負担額は年額3,800円**。国全体として令和8年度は概ね6,000億円を子ども子育て支援金へ。9年度は約8,000億円、10年度は約1兆円を徴収する予定。

② 医師育成奨学金貸与制度が変更され、外科・総合診療科が準特定診療科へ

- 小児科・産科・救急科 = 「特定診療科」
義務従事：9年……県内の病院であればどこでも可
- 新設
外科・総合診療科 = 「準特定診療科」
義務従事9年のうち、特定地域(医師不足地域)への従事2年
- 上記以外の診療科 内科など 義務従事9年のうち、特定地域(医師不足地域)への従事4年

外科医と総合診療医が増えることが期待されます
(3月6日福祉保健委員会で質疑しています)

詳しくはこちら▶



③ 首都高速値上げへ 10月から約1.1倍(普通車ETC利用の場合)

普通車は1km当たり3円の値上げ。上限金額(55km以上)は現在1,950円から2,130円へ。ETCを使わなかった場合は、たとえ1区間であっても上限金額が適用されますので、お気を付けください。